

CTEC主催 第11回講演会

小学校外国語教育の今

—学級担任、専科教員それぞれの視点からの授業運営—

日程：9月19日(月・祝) | 限9:00-10:30

対象：関心のある方はどなたでも

参加方法：ZOOM(オンライン形式)

<https://zoom.us/j/93093602196?pwd=SnllcUVCRlVXUWlXZWZrVmIRTkhLZz09>

ミーティングID：930 9360 2196 パスコード：158632

※事前申し込み不要



2020年より小学校では、英語が3・4年生から「外国語活動」として導入され、5・6年生では教科として「外国語」が始まりました。本講演では、小学校の外国語専科教員、担任教員のお二人をお招きし、それぞれの立場から、小学校での外国語指導の様子や、現場に立つまでのキャリアについて、お話しいただきます。

講演者紹介

講演者：小林 悠氏 (品川区教育委員会 小学校英語専科指導員(JTE))



【概要】

これまで「子ども扱いしない小学校英語教育」をモットーに、品川区で9年間英語専科教員(JTE)として2014年度以降の英語教育改革に関わってきました。JTEの役割とTeam Teachingの可能性、そして品川区での指導を通して学んできた小学校英語教育の信念や実践アプローチ等をご紹介します。

【プロフィール】

文京学院大学児童発達学科非常勤講師。小学校英語教育に関する科目を担当。2014年度より品川区英語専科教員(JTE)として勤務。青山学院大学大学院博士後期課程在籍。

講演者：木村 葵氏 (船橋市立宮本小学校 教諭)



【概要】

2020年から外国語の授業が小学校5・6年で教科となりました。船橋市では2006年度から英語特区として、1年生から英語の授業を行っています。担任の立場で指導する小学校英語の授業の内容や課題を紹介します。

【プロフィール】

2018年より船橋市立宮本小学校に勤務。これまでに、1年生、2年生、5年生を担当。今年度は3年生の担任で図工主任。2018年に神田外語大学卒業。在学中に児童英語養成課程を修了し、千葉経済短期大学にて小学校二種免許を取得。

問い合わせ先

主催 神田外語大学 児童英語教育研究センター(CTEC)

URL <https://www.kandagaigo.ac.jp/kuis/main/lab0/ctec/>

Mail ctec@ml.kuis.ac.jp

担当 佐久間



 [kuis_ctec](https://www.instagram.com/kuis_ctec)